



2023年2月10日

各 位

会 社 名 オンコリスバイオフーマ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 浦田 泰生
(コード番号:4588)
問 合 せ 先 取 締 役 吉村 圭司
(TEL.03-5472-1578)

営業外収益及び営業外費用並びに特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2022年12月期第4四半期会計期間（2022年10月1日～2022年12月31日）及び2022年12月期累計期間（2022年1月1日～2022年12月31日）において、営業外収益及び営業外費用並びに特別損失を計上いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 営業外収益の内容

2022年12月期累計期間（2022年1月1日～2022年12月31日）において、総額63百万円（百万円未満切り捨て。以下、同様。）の営業外収益を計上いたしました。営業外収益の発生要因は、外貨建て資産の評価替えによる為替差益62百万円等によるものです。

2. 営業外費用の内容

2022年12月期第4四半期会計期間（2022年10月1日～2022年12月31日）において、総額4百万円の営業外費用を計上いたしました。営業外費用の発生要因は、譲渡制限付株式報酬の権利失効による償却3百万円等によるものです。

また、2022年12月期累計期間（2022年1月1日～2022年12月31日）において、総額21百万円の営業外費用を計上いたしました。営業外費用の発生要因は、譲渡制限付株式報酬の権利失効による償却17百万円並びに支払利息3百万円等によるものです。

3. 特別損失の発生について

2022年12月期第4四半期会計期間（2022年10月1日～2022年12月31日）及び2022年12月期累計期間（2022年1月1日～2022年12月31日）において、当社が保有するテロメスキャンに関する分析装置等の減損損失4百万円を特別損失として計上いたしました。

4. 業績への影響

上記の営業外収益及び営業外費用並びに特別損失の計上による業績への影響につきましては、2023年2月10日に公表した「2022年12月期 決算短信 [日本基準] (非連結)」に記載の通りです。

以 上